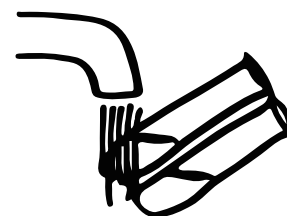


# 理科 (水にとけた物質をとり出す①)

① 水と混ぜる

② 水の温度を50℃まであげる

③ 冷やす

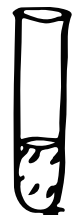


④ かゆいてから観察



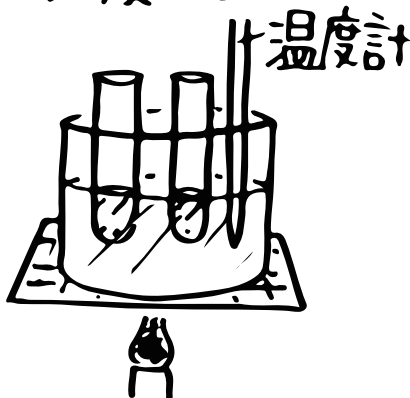
A

B



食塩+水

硝酸カリウム+水



まず、物質は温度が高いと、とける量が①\_\_\_\_\_んだけど、今回使った食塩は温度を変えても②\_\_\_\_\_。だから、今回の実験で、①の段階でとけ残りが少なかったのは③\_\_\_\_\_で、②でとける量に大きな変化があったのは④\_\_\_\_\_だね！  
 そして、③で冷やすとAは⑤\_\_\_\_\_けど、Bは⑥\_\_\_\_\_。それを観察すると、いくつかの平面で囲まれた規則正しい形をしているんだ。これを⑦\_\_\_\_\_っていうよ！  
 ちなみに食塩には別の呼び方があって⑧\_\_\_\_\_っていうから覚えておこうね！！